

令和 5 年度

運輸安全マネジメントに関する取組み結果について

(1) 輸送の安全に関する方針

- ① 安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、月初めに経営トップ・役員・管理者が早朝点呼を視察、あわせて近文本社で安全の為の街頭啓発し、安全に対する意識の高揚を図っています。
- ② 経営理念及び安全方針を各職場・休憩室に掲示、乗務員は常に周知を図っています。

(2) 輸送の安全に関する目標

目 標	有責事故前年比減	・・・・・・・・・・	前年 17 件	当年 19 件
	自損事故前年比減	・・・・・・・・・・	前年 7 件	当年 2 件

(3) 輸送の安全に関する重点目標

- ① 重大事故の絶無・・・・・・・・・・ 前年 0 件 当年 0 件
- ② 有責事故前年比 50%減を目指します・・ 前年 17 件 当年 19 件
- ③ 車間距離保持、追突事故の絶無・・・・・・・・ 前年 3 件 当年 3 件
- ④ 右左折時一旦停止又は最徐行の徹底（引き続き指導、注意喚起をしていきます）
- ⑤ 自転車・歩行者人身事故ゼロ・・・・・・・・ 前年 1 件 当年 0 件

(4) 輸送の安全に関する計画

- ① 安全輸送とサービス向上の取組みについて
 - ・ 事故防止と良質な接遇・サービスの向上を目指し、年計画に基づき安全輸送運動を実施しました。
 - ・ 春の安全輸送運動(令和 5 年 5 月 11 日~5 月 20 日)
 - ・ 夏の安全輸送運動(令和 5 年 7 月 13 日~7 月 22 日)
 - ・ 秋の安全輸送運動(令和 5 年 9 月 21 日~9 月 30 日)
 - ・ 初冬期の安全輸送運動(令和 5 年 11 月 13 日~11 月 20 日)
 - ・ 年末年始の安全輸送運動(令和 5 年 12 月 1 日~令和 6 年 1 月 31 日)
 - ・ 「道北バス社内交通安全」週間（毎月 1 日~7 日）
 - ・ 道民交通安全の日（毎月 15 日）

- ② 安全な運行管理体制の徹底
 - ・運行管理者(補助者含)による厳正な点呼の執行（対面点呼・起立点呼）
 - ・運行管理体制の充実・強化を図りました。

- ③ 健康管理の重要性
 - ・春の定期健康診断(4/10・12・14)
 - ・秋の定期健康診断(10/16・18・20)、薬物検査
 - ・安全衛生委員会（月一回開催）に於いて、年2回の健康診断結果に基づき、各営業所所長等と情報を共有し、再検診者に迅速な対応を図っています。
 - ・今年度、脳ドック受診を17名

- ④ 確実な車両点検整備の実施
 - ・班会議で日常点検のマニュアルを配布。
 - ・貸切・都市間バスについては毎月の自主点検を実施しています。

(5) 安全管理要員に対する教育、訓練の充実・強化

- ・運輸安全マネジメント内部監査 6月5日
- ・道北バス株式会社、社内無事故表彰（21名）
- ・各班無事故表彰（4班）
- ・春の班会議 4月14日～20日
- ・夏の班会議 7月15日～28日
- ・初冬期班会議・初冬期における車両取扱注意事項 11月24日～30日
- ・冬の班会議 2月20日～29日
- ・新人運転者教育・・・17名
- ・運行管理者一般講習 7名
- ・事故防止委員会 6月8日・10月3日・12月25日・1月15日
- ・永年勤続表彰 8名
- ・貸切適正化事業巡回指導 令和6年3月12日
- ・路線バス運転体験合同就職相談会 7月15日（22名参加）
- ・アイトラッキングサーベイ実証実験（2名乗務員）参加
東京海上日動
- ・三井住友海上、添乗調査 8月18日 9名の乗務員
- ・接客・接遇セミナー
小野寺事務員

- ・適性診断活用講座（旭川トラック協会）
中川係長
- ・リスク管理セミナー（旭川トラック協会）
薩來部長・小川課長
- ・バス事業におけるテロ対策セミナー
薩來部長
- ・令和5年度運輸防災マネジメントセミナー
薩來部長・小川課長・小野寺事務員
- ・貸切バス事業者安全性評価認定制度
「三ツ星」取得
- ・自動車事故防止セミナー
- ・毎月安全衛生委員会開催
- 調査
 - ・交差点左折時の動向調査
 - ・駐車場における車止め調査

(5) 経営トップ及び役員による早朝抜打ち点呼の実施(月1回)

- ・5年度4月から早朝点呼、毎月実施、9・11・12月は悪天候の為、中止。
- ・8月・10月は市内交差点にて街頭啓発を実施しました。

(6) 輸送の安全に関する投資実績

・無事故表彰制度	
個人表彰該当者(19名)	228.0万円
各班無事故表彰(4班)	22.5万円
・運転者適性・適齢診断受診	33.2万円
・インフルエンザ予防接種	20.7万円
・スタッドレスタイヤ導入	2,351.8万円
・脳ドック検診	33.6万円
・業務用無線・IP無線	1,281.0万円
・ドライブレコーダー交換カード	41.1万円
・乗務員用ワンマンマイク交換(全乗務員)	88.0万円

総計 4,099.9万円